

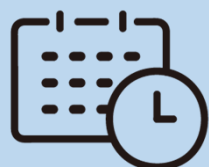


**令和8年度
行政相談委員
総務大臣表彰式を
開催します**

令和8年8月28日 総務省行政評価局

行政相談委員総務大臣表彰とは

国民の行政に対する苦情の解決に多大な貢献をされた方を
総務大臣が表彰します。



令和8年 **10** 月 **5** 日(月) **10:00**～



京王プラザホテル

5階コンコードボールルーム（東京都新宿区西新宿2-2-1）



全国の行政相談委員 **99** 人

（詳細は別紙参照）

受賞委員のご紹介 - 1 -

地域の委員活動の活性化



新任委員への研修で自らの活動を踏まえた講話を行うなど、県内の委員活動の活性化に尽力している。

行政相談委員協議会の会議にて、自身が出前教室を開催した経験談や事前調整等のノウハウを伝え、他の委員にも出前教室の実施を呼び掛けるなど、強い熱意をもって委員活動に取り組んでおり、他の委員の模範となっている。



これまでも、そしてこれからも、行政相談委員が一人でも多くの相談者の助けとなれるようお願いながら、繊細な気持ちで相談者と接するよう努め、日々、新たな気持ちで活動しています。

くろいわ まこと

黒岩 誠

📍 長野県南佐久郡南牧村

🕒 委員歴 **13年** (2013年4月～)

📝 前 歴 **南牧村議会議員**



委員活動に積極的で、他の委員からの信頼が厚い！

特徴的な活動（行政相談PR活動）



委員の出身高校にて出前教室を開催し、行政相談委員制度の周知を積極的に行うなど、認知度の向上に大きく貢献している。

受賞委員のご紹介 - 2 -

積極的な広報活動

地域の文化祭で行政相談パネル展を開催し、地域住民に行政相談をPR



民生委員との懇談会を開催し、行政相談委員活動の紹介や相互に協力して相談対応することを依頼



- ・伊達市長から委嘱され、伊達市市政相談員も兼任
- ・大学生がゼミで実施している委員インタビューに協力し、若い世代に行政相談をPR

さいとう みわ
齋藤 美和

📍 福島県伊達市

🕒 委員歴 15年 (2011年4月～)



行政相談委員を知っていただけるよう、広報活動に力を入れています！

行政相談委員意見を端緒とした改善事例

委員が提出した委員意見（戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求受付時に受付票を交付し、その中で国債交付までのおおよその期間を説明してほしい）が契機となり、受付票の交付が福島県内のみならず他の東北5県でも推進され、行政の運営の改善に貢献

【受付票のイメージ】

特別弔慰金 請求受付票	
〇〇 〇〇 様	受付
・本日お預かりした書類	
国債がお手元に届くまで1年を超えてお待ちいただくことが予想されます。	
・問合せ 〇〇市役所〇〇課 電話:〇〇-〇〇〇〇	